

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年6月24日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン建屋空冷チラー(B)冷水入口温度スイッチの動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
2	4号機	タービン建屋復水器室(管理区域)にある非放射性ドレン移送系配管にごく小さな孔が発生し、床に微量の水溜まり(汚染なし)を確認した。受けパン設置済み。当該配管を点検・修理。	
3	4号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(D)の点検時、圧縮機駆動用ギヤケースに微小な割れを確認した。当該ケースを修理。	
4	その他	固体廃棄物処理建屋において、モルタル充填設備の動作異常により、管理区域にあるドラム缶内に入るべきではない洗浄用水が流入したことを確認した。当該設備を点検・修理。	
5	その他	水処理設備において、重亜硫酸ソーダ注入ポンプ(B)入口弁の損傷を確認した。当該弁を点検・修理。	
6	その他	屋外放射線監視端末において、5号機データ伝送制御装置(B)の異常を示す警報が発生し、一部の演算装置での異常表示を確認した。当該演算装置を点検・修理。なお、データ伝送は正常に行われており問題なし。	